※令和４年度以降入学生用

学校番号	3015

令和８年度

教科	(学)探究	科目	PBL-LABORATORY	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題に直面することによって、その背景の理解や課題を自ら考え、「問題解決能力を伸ばし生涯学習の態度を身につける」ことを学習します。

2　学習の到達目標

1）　生徒主体の能動的自己学習の方法と習慣を身につける。
2）　現状を分析して課題を明らかにできるようにする。集めた情報を整理し、他者がわかるように表現を工夫することができるようにする。
3）　新たな発見や柔軟な発想力を身につける。
4）　他者と意見交換を活発に行い、課題を見つけることでよりよく改善ができるようにする。
5）　問題の把握とその問題点の性格を明らかに出来る能力を身につける。
6）　問題解決のために必要な知識を発見し、主体的な学びに発展させる能力を身につける。
7）　フィードバックに基づいてものごとを改善し、向上を促す態度と技量を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	テーマから問題解決に必要のある知識を発掘することができる。獲得すべき知識を問題解決に生かすことができる。	独創的で、明確なテーマが設定されている。 探究方法や分析がテーマにふさわしく示されている。 リサーチから明らかになったことについて、整理し専門知識を効果的に用いて説明できる。	取り上げたテーマに関して自分の考えを述べている。 根拠に基づき、論理的な説明ができている。 誤字脱字がなく、段落も明瞭で、読みやすい文章となっている。また、文章量が適切であること。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	課題設定	・課題の設定 ・情報の収集 ・情報の整理・分析 ・取り組むテーマの設定 ・課題解決までの計画	a：問題解決に必要な知識を習得に向けて行動できる。問題解決に必要な知識を探究活動に活用することができる。 b：独創的で、明確なテーマが設定されている。探究方法や分析がテーマにふさわしく示されている。リサーチから明らかになったことについて、整理し専門知識を効果的に用いて説明できる。 c：取り上げたテーマに関して自分の考えを述べている。根拠に基づき、論理的な説明ができている。誤字脱字がなく、段落も明瞭で、読みやすい文章となっている。また、文章量が適切であること。	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察
	問題点の抽出	・課題の問題点の抽出 ・情報の収集 ・情報の整理・分析 ・問題点の背景 ・問題解決へ向けての仮説を立てる	a：問題解決に必要な知識を習得に向けて行動できる。問題解決に必要な知識を探究活動に活用することができる。 b：独創的で、明確なテーマが設定されている。探究方法や分析がテーマにふさわしく示されている。リサーチから明らかになったことについて、整理し専門知識を効果的に用いて説明できる。 c：取り上げたテーマに関して自分の考えを述べている。根拠に基づき、論理的な説明ができている。誤字脱字がなく、段落も明瞭で、読みやすい文章となっている。また、文章量が適切であること。	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察

※令和４年度以降入学生用

前期	グループ討論・実習	・各自が情報を整理・分析 ・課題についてグループ討論 ・問題解決へ向けての仮説を検証 ・実習等で科学的根拠を実証	a：問題解決に必要な知識を習得に向けて行動できる。問題解決に必要な知識を探究活動に活用することができる。 b：独創的で、明確なテーマが設定されている。探究方法や分析がテーマにふさわしく示されている。リサーチから明らかになったことについて、整理し専門知識を効果的に用いて説明できる。 c：取り上げたテーマに関して自分の考えを述べている。根拠に基づき、論理的な説明ができている。誤字脱字がなく、段落も明瞭で、読みやすい文章となっている。また、文章量が適切であること。	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察
	まとめ・中間発表・振り返り	・発表にむけて情報集約 ・発表 ・発表の役割分担 ・発表の準備 ・発表資料の作成 ・成果発表 ・課題解決について振り返り	a：問題解決に必要な知識を習得に向けて行動できる。問題解決に必要な知識を探究活動に活用することができる。 b：独創的で、明確なテーマが設定されている。探究方法や分析がテーマにふさわしく示されている。リサーチから明らかになったことについて、整理し専門知識を効果的に用いて説明できる。 c：取り上げたテーマに関して自分の考えを述べている。根拠に基づき、論理的な説明ができている。誤字脱字がなく、段落も明瞭で、読みやすい文章となっている。また、文章量が適切であること。	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察

※令和４年度以降入学生用

後期	課題の設定	・課題の設定 ・情報の収集 ・情報の整理・分析 ・取り組むテーマの設定 ・課題解決までの計画	a：問題解決に必要な知識を習得に向けて行動できる。問題解決に必要な知識を探究活動に活用することができる。 b：独創的で、明確なテーマが設定されている。探究方法や分析がテーマにふさわしく示されている。リサーチから明らかになったことについて、整理し専門知識を効果的に用いて説明できる。 c：取り上げたテーマに関して自分の考えを述べている。根拠に基づき、論理的な説明ができている。誤字脱字がなく、段落も明瞭で、読みやすい文章となっている。また、文章量が適切であること。	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察
	問題点の抽出	・課題の問題点の抽出 ・情報の収集 ・情報の整理・分析 ・問題点の背景 ・問題解決へ向けての仮説を立てる	a：問題解決に必要な知識を習得に向けて行動できる。問題解決に必要な知識を探究活動に活用することができる。 b：独創的で、明確なテーマが設定されている。探究方法や分析がテーマにふさわしく示されている。リサーチから明らかになったことについて、整理し専門知識を効果的に用いて説明できる。 c：取り上げたテーマに関して自分の考えを述べている。根拠に基づき、論理的な説明ができている。誤字脱字がなく、段落も明瞭で、読みやすい文章となっている。また、文章量が適切であること。	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察

※令和４年度以降入学生用

後期	グループ討論	・各自が情報を整理・分析 ・課題についてグループ討論 ・問題解決へ向けての仮説を検証 ・実習等で科学的根拠を実証	a：問題解決に必要な知識を習得に向けて行動できる。問題解決に必要な知識を探究活動に活用することができる。 b：独創的で、明確なテーマが設定されている。探究方法や分析がテーマにふさわしく示されている。リサーチから明らかになったことについて、整理し専門知識を効果的に用いて説明できる。 c：取り上げたテーマに関して自分の考えを述べている。根拠に基づき、論理的な説明ができている。誤字脱字がなく、段落も明瞭で、読みやすい文章となっている。また、文章量が適切であること。	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察
	発表	・発表にむけて情報集約 ・発表 ・発表の役割分担 ・発表の準備 ・発表資料の作成 ・成果発表 ・課題解決について振り返り	a：問題解決に必要な知識を習得に向けて行動できる。問題解決に必要な知識を探究活動に活用することができる。 b：独創的で、明確なテーマが設定されている。探究方法や分析がテーマにふさわしく示されている。リサーチから明らかになったことについて、整理し専門知識を効果的に用いて説明できる。 c：取り上げたテーマに関して自分の考えを述べている。根拠に基づき、論理的な説明ができている。誤字脱字がなく、段落も明瞭で、読みやすい文章となっている。また、文章量が適切であること。	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察	課題 報告書 学習取組 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度